

# 土砂災害対策

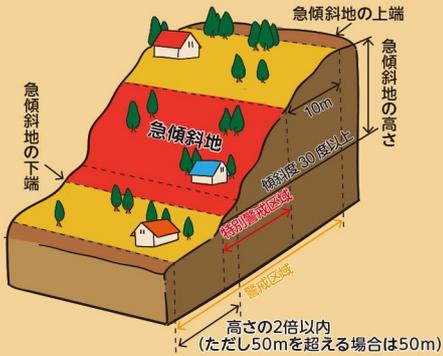
## 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域について

土砂災害防止法に基づき埼玉県が計画的に基礎調査を実施して、「土砂災害警戒区域」と「土砂災害特別警戒区域」の指定を行っています。

### 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域

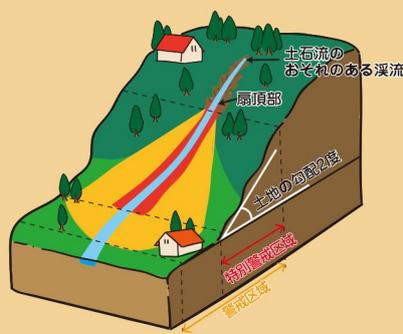
#### 急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）



#### 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

- ・傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
- ・急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
- ・急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍（50mを超える場合は50m）以内の区域

#### 土石流



#### 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

- ・土石流の発生のおそれがある溪流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

#### 地すべり



#### 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

- ・地すべり区域
- ・地すべり区域下端から、地すべりの地塊の長さに相当する距離（250mを超える場合は250m）の範囲内の区域

### 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

土砂災害が発生した場合に、建築物の損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域

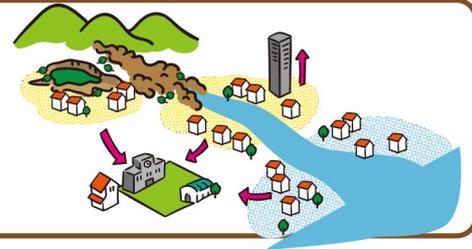
## 土砂災害から身を守るために

土砂災害は一瞬のうちに多くの人命や財産を奪うおそろしい災害です。しかも、その発生を事前に予測することは非常に難しいです。土砂災害から身を守るためには、日ごろからの備えが大切です。

#### ●住んでいる場所が「土砂災害警戒区域」かどうか確認！

自分の家が土砂災害のおそれのある区域かどうか、確認しましょう。また、避難の際にどこにどのように逃げるのか知っておくことが大切です。避難所・避難場所や避難経路を確認しましょう。

※ただし、土砂災害警戒区域等でなくても、土砂災害が発生する場合があります。付近に「がけ地」や「小さな沢」などがあれば注意しましょう。



#### ●雨が降り出したら土砂災害警戒情報に注意！

雨が降り出したら、「土砂災害警戒情報」に注意しましょう。土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生危険度が高まったときに、越生町が避難指示などを発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。これは、町が警戒レベル4避難指示を発令する目安となる情報で、災害の切迫度が高まっていることを示しています。



#### ●警戒レベル4で全員避難！

土砂災害警戒情報（警戒レベル4相当情報）が発表されたら、避難指示が発令されていなくても、土砂キックル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）などを参考にし、家族・親戚や地域内の方々に声をかけあい、早めに近くの避難所・避難場所など、安全な場所に避難しましょう。特に、高齢者や障がいのある人など避難に時間がかかる人は、移動時間を考えて早めに避難させることが大切です。夜中に大雨が予想される場合には、暗くなる前に避難することがより安全です。また、土砂災害の多くは木造の1階で被災しています。どうしても避難所・避難場所への避難が困難なときは、次善の策として、近くの頑丈な建物の2階以上に緊急避難するか、それも難しい場合は家の中でより安全な場所（がけから離れた部屋や2階など）に避難しましょう。

